

沿革 I 源流校

私立神港商業学校

明治 40 年 4 月 元町 4 丁目 59 創立
設立代表者 渡辺尚（神戸区会議員）
初代校長 水島鏡也（神戸高等商業学校校長）
校長代理 東兼五郎（神戸高等商業学校教授）

明治 42 年 10 月 経営移管(神戸区営)

市立神港商業学校

明治 43 年 元町 4 丁目 59 にて 開校
大正 2 年 4 月 経営移管(神戸市)
大正 5 年 10 月 会下山校舎へ移転

大正 10 年 4 月 校名変更

市立第一神港商業学校

大正 10 年 4 月 校内に第二神港商業学校 設置
大正 14 年 4 月 第二神港商業学校 合併

市立女子商業学校

鈴木商店店主鈴木よね・大番頭金子直吉の寄付により 大正 6 年 4 月 元町 4 丁目 59 にて開校
初代校長 岡田 禎二
大正 12 年 8 月 生田区楠町 6 丁目新校舎移転

昭和 18 年 4 月 校名変更

市立第一女子商業学校

昭和 18 年 4 月 第二女子商業学校 設立
昭和 19 年 4 月 北長狭 4 丁目神戸商業青年学校校舎跡に移転
昭和 19 年 4 月 第三女子商業学校 設立
昭和 20 年 9 月 諏訪山小学校に移転
昭和 20 年 11 月 千歳小学校に移転
昭和 21 年 4 月 第三女子商業学校を統合

私立北神商業学校

昭和 8 年 4 月 葦合区大日通 7 丁目 8 の仮校舎で開校 のち武庫郡山田村に移転
初代校長 沖中薫 沖中恒幸理事による経営
昭和 8 年 5 月 神戸電気学校(夜間)を併設

私立北神工業学校

昭和 19 年 4 月 戦時要請により工業学校に転換
昭和 21 年 4 月 北神商業学校に復帰

市立神港商業高等学校

昭和 23 年 4 月 新制高等学校へ移行

市立湊商業高等学校

昭和 23 年 4 月 新制高等学校へ移行
昭和 23 年 7 月 会下山の神港商業高等学校へ移転

市立神港商業高等学校

昭和 23 年 9 月 開校

市立神港高等学校

昭和 24 年 4 月 名称変更 開校
総合制・学区制実施
普通科・商業科・家庭科 設置

市立第一北神商業学校

昭和 22 年 神戸市に移管 新発足
夜間部として市立第二北神商業学校 設置
市立第一北神商業学校併設中学校 校舎内に設置

市立北神商業学校

昭和 23 年 4 月 新制高等学校へ移行
昭和 23 年 10 月 定時制課程・押部谷分校・有野分校 設置

市立鈴蘭台高等学校

昭和 24 年 4 月 名称変更 開校
総合制・学区制実施（～昭和 32 廃止）
普通科・商業科・家庭科 設置

市立兵庫商業高等学校

昭和 30 年 4 月 開校
北区鈴蘭台北町 1 丁目

市立神港橘高等学校

平成 28 年 4 月 開校（兵庫区会下山 3 丁目）

